

2023年度「民間育英団体」・「地方公共団体」の奨学金募集一覧（3月13日現在）

（下記各団体からの「募集案内」は、総合研究棟Ⅱ 1階の 学生支援チーム ①番窓口で見ることができます。）

奨学団体等	必要資格	他奨学金との重複	対象学年	金額	給付・貸与の別	募集人員(全国で)	募集要項の<請求先>	申請書類の<提出先>	提出期限
豊橋市奨学金返還支援補助金	下記のいずれにも該当する者 (1)大学等を卒業し、対象企業へ正規雇用として就職 (2)就職時点で35歳未満 (3)在学中に奨学金の貸与を受け、返還滞りなし (4)豊橋市内に居住、市内事業所に勤務	記載なし	令和4年度に卒業する方	* 期間中に返還した奨学金の月額3万円(年額36万円) * 期間:補助金の交付を申請する年度の前年度の10月1日から起算した1年	返還支援(最大10年間で360万円補助)	記載なし	豊橋市産業部商工業振興課	豊橋市産業部商工業振興課	対象者事前登録
一般財団法人 北野財団	理工系の学部・学科(主に土木、建築、都市計画及び機電関連の学部・学科)で学ぶ学生のうち、経済的理由で就学が困難となっている学生	可	2023年4月1日の時点で学部生(2年生~4年生) 【学部生は満23歳以下】 大学院生(修士課程) 【大学院生は28歳以下】	月額 3万円 給付期間: 正規の最短修業年限	給付	15名程度	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム) 推薦書作成依頼必要	4月21日 (16時厳守)
2023年度(令和5年度) 公益財団法人 戸部真紀財団	(1)日本の大学及び大学院で修学している者 (2)学部学生(3年生以上)、大学院学生(修士課程、博士課程の者) ※専門職学位課程は対象外とします。 (3)年齢が2023年4月1日現在で30歳以下の者 (4)化学、食品科学、芸術学/デザイン学、体育学/スポーツ科学、経営学(ビジネス、公共経営、マーケティング等)の分野で修学している者 (5)向学心に富み、学業優秀であり、且つ、品行方正である者 (6)学資の支弁が困難と認められる者 (7)奨学金を得ることで、学業や研究により一層の深化、発展が期待される者	可 (ただし給付金額が半額になる場合あり)	化学、食品科学、芸術学/デザイン学、体育学/スポーツ科学、経営学の分野で修学している 学部学生 3年生以上 大学院生 (令和5年4月1日時点で) ※専門職学位課程は対象外	月額 60万円 (2年間) * 給付期間終了後、実績などを審査し、1年間を限度に継続を認める場合有り ※ただし、公的な支援制度との併用の場合、半額になる可能性が有り	給付	45名 (内留学生5名) *留学生の方は国際交流チームへお問い合わせ下さい。	戸部真紀財団 ホームページ(リンク) ウェブエントリリーしてから応募書類等をダウンロードしてください。	戸部真紀財団 (4/17 16時まで)に大学に提出書類一式を持参して推薦書作成を依頼すること	5月10日 (応募書類必着)
一般財団法人 中西奨学会	2023年4月1日の時点 学校教育法による学校において、人物、学力とも優秀で、かつ経済的理由により奨学金の給与が必要であると認められる者に限る。 6分野(工学系、化学系、科学系、情報学系、農学系、環境学系)の学生限定 ただし次の者は出願の資格はありません。 (1)最短修業年限を越えて在学する者 (2)大学に在学する者のうち選科生、聴講生の別科生 (3)同一世帯の生計維持者の前年度の収入金額が税込500万円を超える方 *但し、兄弟姉妹の人数など、特別な事情がある場合は、この限りではない	可	2023年4月1日の時点 学部学生(3年生) 大学院生(1年生) (修士・博士前期) *6分野(工学、化学、科学、情報学、農学、環境学)	月額 4万円 (2年間支給)	給付	本学から1名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	5月8日 (16時厳守)
公益財団法人ナガワひまわり財団	次の①~⑥の条件を満たす者 ①日本国内の大学 学部(2~4年)、大学院修士課程・博士(前期)課程に在学する者 ②2023年4月1日時点で、原則として学部生は満23歳以下、大学院生は満25歳以下 ③成績要件及び収入要件は以下のとおりとする (成績要件)原則、前年度までの成績(GPA)が、3.00以上の者 (収入要件)収入の種類、金額、世帯構成、通学形態、家庭の事情などを全て考慮するが、目安となる家計収入の上限は、給与収入世帯の場合は、世帯合計収入800万円未満、給与収入以外の世帯の場合は、自営業などその他収入400万円未満とする ④在学する学校長、学長、研究科・専攻長、指導教官等の推薦する者 ⑤学費の支弁が困難と認められる者 ⑥心身ともに優れている者	可	学部(2年~4年) 大学院(修士・博士前期課程)	月額 3万円 (給付期間:最短修業年限)	給付	50名程度(予定)	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月26日 (16時厳守)
公益財団法人忠・建設技術人材育成財団	下記のいずれにも該当する者 (1)兵庫県出身者である。(兵庫県内高校卒業者とします。) (2)建設系(建築・土木)の学部で学ぶ大学1年生(令和5年4月1日時点) (原則1年生としますが、応募状況、選考結果によっては、2年生以上の方を選考する場合あり) (3)大学卒業後、兵庫県内の建設系企業・官公庁等に就職を希望していること	記載なし	建築又は土木を専攻する1年生(兵庫県出身者に限る) (2023年4月1日現在)	年額 50万円 (前後期毎25万円)	給付	10名	大学 (学生支援チーム)	公益財団法人忠・建設技術人材育成財団	4月3日~ 5月31日 (応募書類必着)
2023年度 中董奨学会奨学金	経済的に学資の援助を必要とし、心身健全、成績優秀な大学学部3年生又は大学院1年生(2023年4月1日現在で年齢30歳未満の方)を対象としています。ただし、一度当財団の奨学生に採用された方は対象外です。他機関の奨学金受給中、または申請予定でも応募できますが、併給不可の奨学金受給中または応募予定の方は、応募不可留学予定の方は応募不可(海外留学を目的とした奨学金でない為)	可 (条件有)	生物資源学部 学部 3年生 博士前期・後期 1年生 (2023年4月1日現在)	月額 4万円 (最長2年間支給)	給付	当校からの推薦枠 1名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月24日 (16時厳守)
公益財団法人 TAKEUCHI育英奨学会	①機械工学・電気工学・制御工学等の理工系の学生で、長野県出身者 ②品行方正・志操堅固、健康で学業成績が優秀であること ③学資が豊かでないこと ④2023年4月現在において次の学年に在籍する者 大学院(博士前期課程)1年生/大学2年又は3年生	可	機械工学・電気工学・制御工学等理工系の学生のうち 大学院:1年生(博士前期課程) 学部:2年生・3年生 (2023年4月1日現在)	月額 6万円 (2年間支給)	給付	70数名程度	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月26日 (16時厳守)
2023年度 医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院 看護大学在学奨学金	以下の(1)~(3)すべてに該当する者(2023年4月現在) (1)指定する看護大学の1年生から3年生に在籍している者 (2)卒業後、医療法人豊田会刈谷豊田総合病院で勤務する意志がある者 (3)心身共に健康な者	記載なし	大学1,2,3年生 (2023年4月1日現在)	月額 5万円	貸与	若干名	大学 (学生支援チーム)	医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院 総務室 人事グループ	3月13日~ 5月1日 (応募書類必着)

奨学団体等	必要資格	他奨学金との重複	対象学年	金額	給付・貸与の別	募集人員(全国で)	募集要項の<請求先>	申請書類の<提出先>	提出期限
2023年度 博報堂教職育成奨学金	小学校教員、または、特別支援学校教員、中学・高等学校国語科教員を目指す、人文学部もしくは教育学部の2年次の学部学生。 (第一推薦枠): 小学校教員を目指す者 (第二推薦枠): 小学校教員、特別支援学校教員及び中学・高等学校国語科教員を目指す者 * 小学校教員を目指す者については両方の推薦枠に該当しますが、(第一推薦枠)から優先して推薦します。	給付奨学金との併用は不可	小学校教員、特別支援学校教員、中学・高等学校国語科教員のいずれかを目指す、人文学部/教育学部2年次の学部学生(2023年4月1日現在)	年額 60万円 ※授業料免除を受けている場合、所定の金額を差し引いた金額を支給 ※下宿の場合、生活費が別途支給される場合がある	給付	本学からの推薦枠 第一推薦枠 1名 第二推薦枠 1名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	(窓口): 4月14日 9時~17時 (郵送): 4月14日 必着 (記録が残る方法で)
住友大阪セメント株式会社	① 次のいずれかの学位にて在学されている方(2024年3月31日卒業・修了予定の方) ・大学院博士後期課程 ・大学院博士前期(修士)課程 ・学部生 ② 対象専攻: 機械、電気・電子、化学工学、土木・建築・環境、資源・地質、物理	返済免除有(条件付)	・大学院博士後期課程 ・大学院博士前期(修士)課程 ・学部生 (2024年3月31日卒業・修了予定の方)	月額 10万円(上限)(無利息) (条件付で返済免除制度有)	貸与	記載なし	大学 (学生支援チーム)	住友大阪セメント株式会社	3月21日(火) (応募書類必着)
公益信託 池田育英会トラスト	愛媛県内の高等学校を卒業している方、または保護者(奨学生が成人の場合は、保護者であった方)が愛媛県内に居住している方で、大学(除く短大)または大学院に在学する次の要件を満たす方。専攻の分野は問いません。 A 大学2年生以上の方(2023年度4月1日現在) B 大学院に在学する方。学年は問いません。 C 学業・人物ともに優秀で、経済的支援の必要な方。	可	大学2年生以上 大学院生(学年は問いません)	月額 1万7千円 (年に2回、10万2千円ずつ支給)	給付	5名	池田育英会トラスト	池田育英会トラスト	3月20日~ 5月12日 (応募書類必着)
公益財団法人 吉田育英会 ドクター21	・日本国籍を有する方。 ・2023年4月1日現在において30才未満である方。 ・2023年4月1日現在において大学院修士課程(博士前期課程を含む。)または一貫制博士課程の2年次に在学中の方。 ・2023年秋季または2024年春季に日本の大学院博士後期課程(標準修業年限が3年で、修了者に博士の学位が授与される課程)に入学を希望する方、または一貫性博士課程3年次に進学もしくは編入学を希望する方。 ・進学先大学院において自然科学系分野を専攻する方。(工学、農学、医学等の応用科学の分野を含む) ※以下の点に注意してください。 進学先大学院は、在学中の大学院と異なっても構わない(国公立、私立の別は問わない) 家計基準(世帯の家計支持者ならびに本人及び配偶者の収入による応募制限等)はない	併給可能とする給付奨学金(年間100万円)を設定 日本学術振興会特別研究員(DC1, DC2ともに)は併給不可 民間の貸与奨学金の併用不可 (JASSO貸与型は可)	大学院修士課程・博士前期課程・一貫性博士課程の2年次に在学中の方(2023年4月1日現在) または 2023年秋季または2024年春季に日本の大学院博士後期課程(標準修業年限が3年で、修了者に博士の学位が授与される課程)に入学を希望する方、もしくは一貫制博士課程3年次に進学もしくは編入学を希望する方。	・奨学期間を通じて月額20万円 ・学校納付金(学費)として、奨学期間内に合計250万円以内の実費 ・海外での研究活動支援のための奨学金として、奨学期間内に合計100万円以内の実費	給付	5名程度	吉田育英会ホームページ(リンク)	吉田育英会ホームページ(リンク)	4月12日 (応募書類必着)
公益財団法人 日本通運育英会 2023年度奨学生	以下のA~Dの各項目いずれにも該当する者 A 交通事故により保護者等を失うか、又は保護者等が重度の心身障害(*1)を負った方。 あるいは、学生本人が交通事故により障害もしくは傷病を負った方。(*2) (*1) 保護者等の重度の心身障害とは、次のいずれかに該当することを言う。 1. 障害手帳1~4級 2. 精神障害者手帳1~3級 3. 自動車損害賠償保障法施行令別表第及び第2の1~7級 (*2) 学生本人の場合は、上記(*1)を適用せず、軽度であってもその障害もしくは傷病と交通事故との因果関係が交通事故証明書、診断書等で認められれば、対象となる。 B 2023年4月1日現在、21歳以下の者 C 経済的に就学が困難であると認められる方。 D 学術優秀、品行方正で勉強意欲のある方。	可	学部生 (2023年4月1日現在)	月額 3万円 (年額: 36万円) 給付期間: 最短修業年限	給付	全国で20名	日本通運育英会奨学資金	日本通運育英会 (4/21 16:00までに提出書類一式とともに推薦書作成を 学生支援チーム①窓口へ依頼をすること)	4月1日~ 5月15日 (当日消印有効)
令和5年度 JEES/太平洋セメント奨学金	次の各号の全てに該当する者 (1) 令和5年4月に本協会が指定する日本国内の大学の学士課程2年次もしくは3年次に正規生として在籍する者。 (2) 日本国籍を有する者、または日本への永住を許可されている者。 (3) 経済的援助を真に必要とする者。(選考の際、ひとり親家庭の学生・障がい学生を優先する。) (4) 品行方正で学業成績が優秀な者。 (5) 令和5年4月に在籍する大学の長の推薦を受けることができる者。	可(給付/貸与)	2023年4月1日時点で 学部2・3年生	月額 5万円 給付期間: 2年間 (令和5年4月~令和7年3月まで)	給付	全国で最大20名程度 (学内からの推薦枠: 2名程度)	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月19日 (16時厳守)
2023年度 公益財団法人 キーエンス財団 「がんばれ! 日本の大学生」 応援給付金	次の(a)~(f)の条件を満たす者 (a) 日本の大学に在籍する大学生(2023年度の新1年生を除く)である者 (b) 2023年4月1日現在、23歳以下である者 (c) 最短修業年限にて卒業の見込みがある者 (d) 昨年までの「がんばれ! 日本の大学生」応援給付金を受給していない者 (e) 当財団の奨学生ではない者 (f) 勉学に励み、目標をもって頑張っている大学生	可(給付/貸与)	2023年4月1日時点で 学部2・3・4年生	給付金額 30万円	給付	全国で 4,000名程度	がんばれ! 日本の大学生	がんばれ! 日本の大学生	3月6日~ 4月21日(午前10時) 財団HP上にて必要事項をWEB登録(入力)

奨学団体等	必要資格	他奨学金との重複	対象学年	金額	給付・貸与の別	募集人員(全国で)	募集要項の<請求先>	申請書類の<提出先>	提出期限
2023年度 公益財団法人 キーエンス財団	次の①～③の条件を満たす者 ①日本国内の4年制大学に2023年4月入学の新1年生(留学生除く) ②2023年4月1日現在、20歳以下である ③経済的な支援を必要とする	可 (貸与) 不可 (給付) *ただし、 ・国の修学支援制度による授業料等減免・併用可 ・大学独自の制度のうち現金給付でなく大学に納付する授業料減額、又は、免除・併用可 ・新型コロナウイルスの影響に伴う経済支援に特化した制度・併用可	2023年4月入学の 新1年生	10万円 (年額120万円) 給付期間:4年間 (最短修業年限)	給付	全国で600名程度	キーエンス財団奨学金	キーエンス財団奨学金	2月1日～ 4月7日(午前10時) 財団HP上にて必要 事項をWEB登録(入 力)
令和5年度奨学生 公益財団法人シマノ財団	①学業・人物共に優秀で経済的理由により修学が困難とみられる学生 ②年1回の奨学生交流会(大阪)等、当財団の行事に出席できる者及び年2回の状況報告ができる者(交流会は9月中頃を予定) ③他奨学金との併給は差支えない。ただし、合計額は10万円を超えない範囲とする ④工学部、理学部在籍の学生 ⑤30歳以下の学生 ※原則として継続応募はできません。	可 (ただし合計額が10万円を超えない範囲で)	工学部の2年生及び3年生 (令和5年4月末時点)	月額 2万5千円 給付期間:1年間	給付	三重大学の推薦枠 2名 (<u>推薦枠増加の可能性有</u>)	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月7日 (16時厳守)
令和5年度 公益財団法人 G-7奨学財団	①2023年4月1日現在、大学又は大学院に在籍し、学業優秀、品行方正で、学修意欲があり 心身ともに健康であり、将来社会的に有益な活動を目指す者であって、学資の援助をすることが必要であるとみとめられること。 ②日本国籍を有していること。 ③他の奨学金制度との併用・併願は可能(ただし、支給額を調整することがある。)	可 (支給額調整の場合も有)	2023年4月時点で 学部学生・大学院生	月額(上限)10万円 (年間上限120万円) 給付期間:1年間	給付	85件程度	公益財団法人G-7奨学財団	大学 (学生支援チーム) (4/5までに学生支援チームへ申請書類一式持参し推薦書作成を依頼すること) (<u>新1年生:4/14</u>)	3月15日～4月5日 (<u>新1年生:4月3日～4月14日</u>) (16時厳守)
2023年度 一般財団法人 エス・シー・ビー育英会	①2023年4月1日現在、大学院第1学年または、第2学年に在学していること ②原則として化学に関わる研究内容を専攻していること(応用化学、物質科学、天然物化学、材料科学、電気物理物質学、生物学、薬学、農芸化学等) ③学業優秀、品行方正、明朗闊達な者 ④学長、学部長または指導教員等の推薦があること ⑤日本国籍を有すること ⑥他の奨学団体からの給付については条件なし	可	2023年4月時点で 大学院博士前期課程	月額 5万円	貸与	当校からの 推薦枠は若干名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4/1～4/21 (16時厳守)
たすけあい奨学制度 (扶養者を亡くされた学生への緊急援助)	大学生協のある大学の学生(学部生、大学院生) (在学中の方で、扶養者を亡くされてから原則として6ヵ月以内の方)	可	学部学生・大学院生	10万円(一括給付)	給付	記載なし	たすけあい奨学制度	全国大学生協連奨学財団	随時 (在学中の方で、扶養者を亡くし、かつ扶養者死亡日から <u>1年以内</u> の方)
京丹後市奨学金返還支援制度	大学等を卒業した満30歳未満の方で京丹後市に継続して10年以上定住し、かつ正規雇用等により就業する方(ただし、国家公務員又は地方公務員は除く)	記載なし	令和4年度に卒業する方	*期間中に返還した奨学金の月額3万円(年額36万円) *期間:補助金の交付を申請する年度の前年度の10月1日から起算した1年	返還支援 (最大10年間で360万円補助)	記載なし	京丹後市教育委員会事務局	豊橋市産業部 商工業振興課	対象者事前認定申請
令和4年度 旭川市内に定着した方への奨学金返還支援 (奨学金返還支援事業)	令和4年度卒業予定の方で令和4年度に旭川市内に居住及び地元企業へ正規雇用により就業する方 対象となる奨学金:独立行政法人日本学生支援機構 第一種貸与奨学金	返還支援	大学4年生の者 大学院2年生以上の者。 (令和4年度に大学もしくは大学院を卒業又は修了予定の者)	奨学金の返還金として返金した返済した金額の1/2を年度ごとに補助 *3年間で最大258,000円	返還支援	記載なし	旭川経済部経済総務課 雇用労政係	旭川経済部経済総務課 雇用労政係	3月31日 (登録受付・書類必着)
豊橋市奨学金返還支援制度	以下の(1)～(4)すべてに該当する者 (1)大学等を卒業し、対象企業へ正規雇用として就職する方 (2)就職時点で35才未満の方 (3)在学中に奨学金の貸与を受け、返還滞納のない方 (4)豊橋市内に居住、市内事業所に勤務する方	記載なし	令和4年度に卒業する方	3年間で 最大54万円を補助 (月額1万5千円)	返還支援	記載なし	豊橋市産業部商工業振興課	豊橋市産業部 商工業振興課	補助対象者登録申請 (就職した翌年度の6月まで)
大和郡山市 奨学金返還支援制度	①大和郡山市に住所を有し、5年以上定住する意思のある方 ②助成金申請初年度の4月1日に満30歳未満の方 ③大学等を卒業後に奨学金の返還を延滞なく行っている方 ④世帯で市税等の滞納がない方 ⑤他の制度で、奨学金を対象とした助成・補助を受けていない方 ⑥次のどちらかに該当する方 ア 大和郡山市に本社を有する中小企業に正規雇用された方 イ 一定の専門資格を有し、大和郡山市内の社会福祉事業所等に正規雇用されている方	返還支援	学部生 大学院生	奨学金の月額返還額の3/4もしくは、15,000円のどちらか小さい額を最長で3年間助成(最大助成額54万円)	返還支援	記載なし	大和郡山市奨学金返還支援制度	大和郡山市役所 総務部 企画政策課	4月1日～ 令和7年3月31日
みえ医療福祉生活協同組合 津生協病院	日本全国の医科大学・大学医学部に在籍する医学生	卒業後の進路に指定のある奨学金との重複は不可	医科大学・大学医学部の 学部生	月額 10万円 月額 15万円	貸与 (返還免除制度あり)	記載なし	津生協病院 ホームページ(リンク)	津生協病院 ホームページ(リンク)	随時

は新着情報です。

※ 掲 示 期 限 : 2023年5月15日 (それ以前に内容更新があった場合は、その更新(差替え)時まで)